

ここで建築の**伝熱**と**換気**で重要な二つの現象を確認

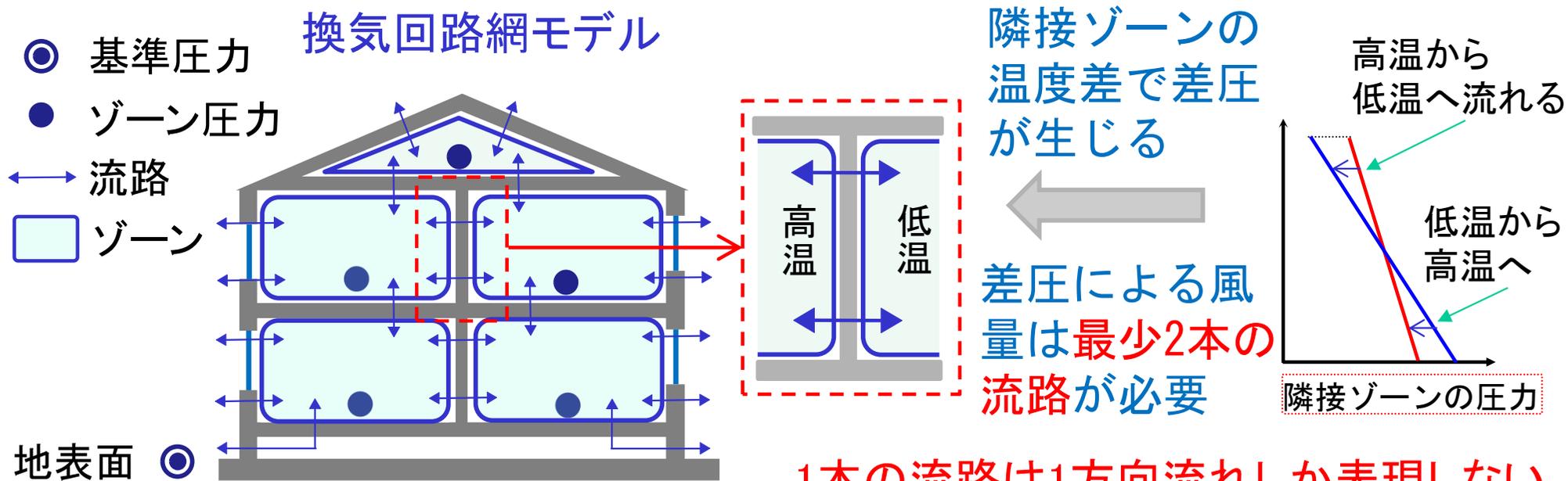
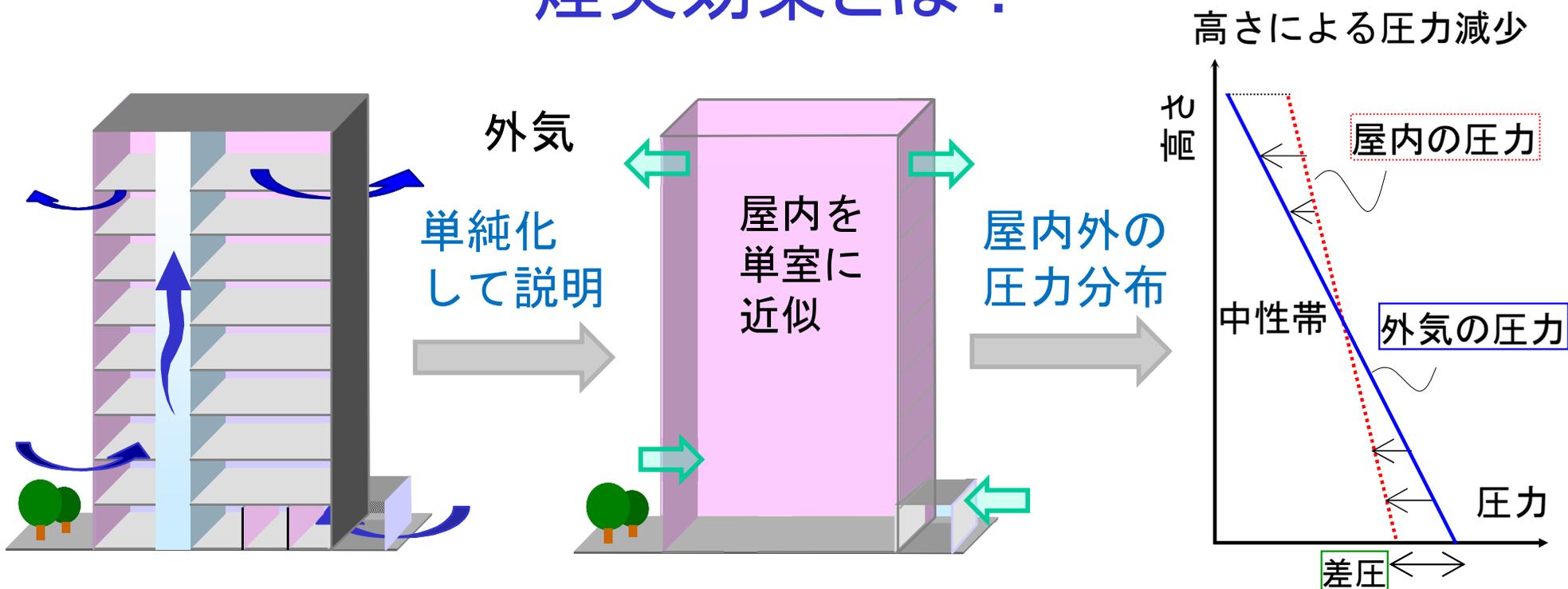
- ・煙突効果または重力換気(温度差換気)
- ・ガラス等による温室効果

それぞれのモデル化を合計2枚のスライドで説明

NETS

SPID SOCS

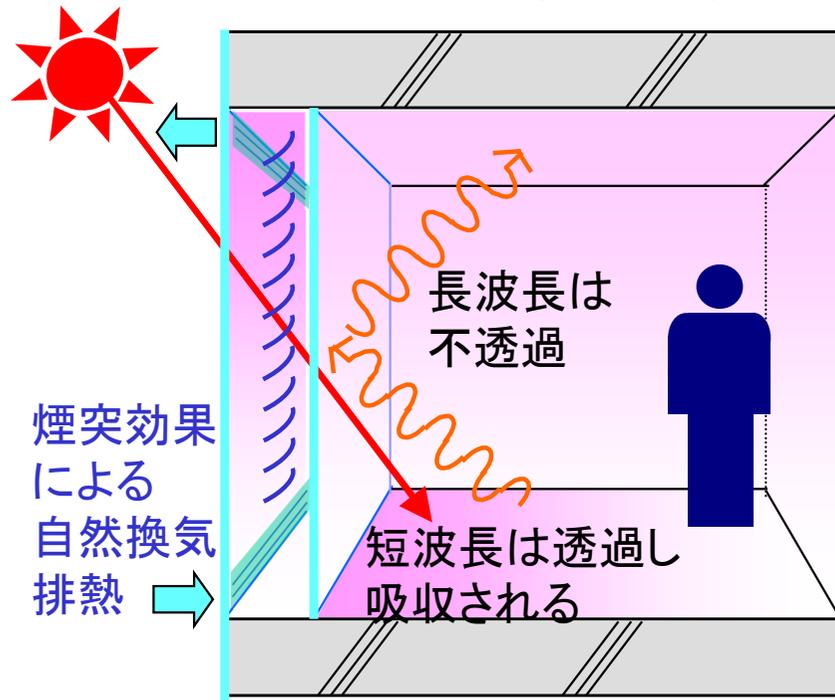
煙突効果とは？



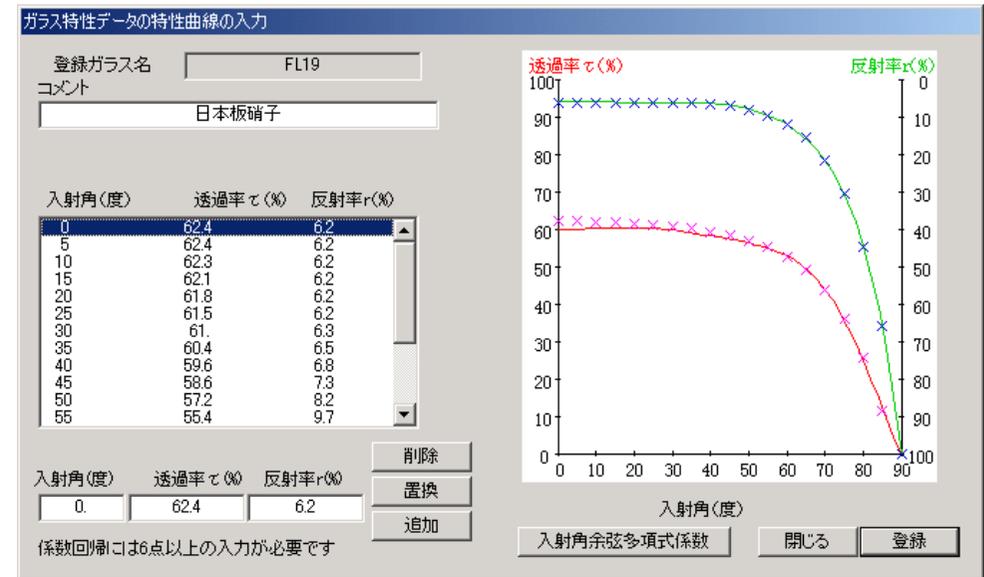
1本の流路は1方向流れしか表現しない

温室効果とは？ ガラスの透過・吸収のモデルは？

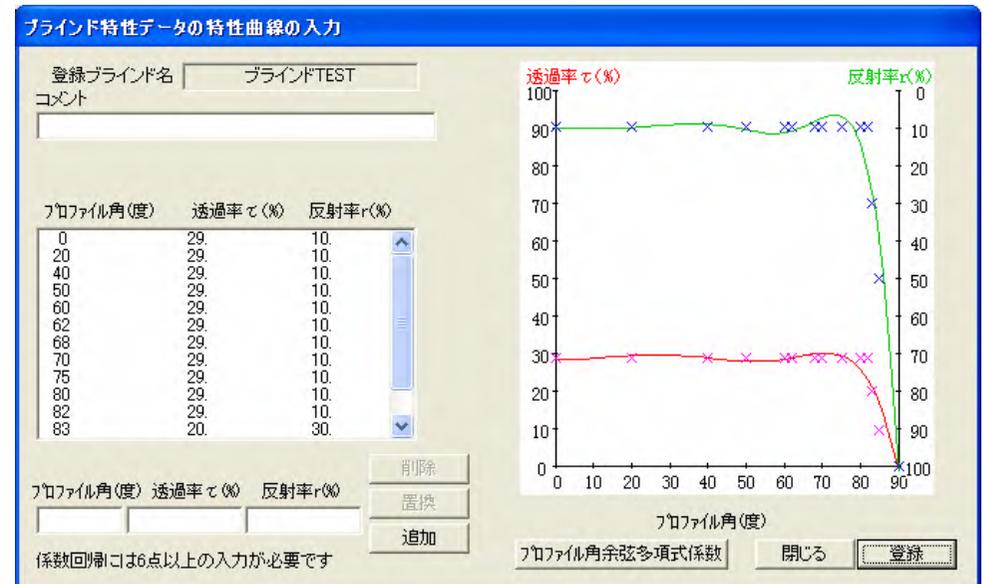
ダブルスキンの温室効果と自然排熱



ガラスの透過率と反射率を入射角度依存で扱う



ブラインドはプロファイル角度依存で扱う



NETSでは、直達日射に関して、入射角度 θ 依存の、透過率と反射率を、入射角の余弦 $\cos\theta$ の5次の冪級数の係数にして、ライブラリに保存しておいて利用します。

ブラインドに関しては、プロファイル角の余弦で定義された5次の冪級数の係数により計算する。

$$(\text{吸収率}) = 1 - (\text{透過率}) - (\text{反射率})$$